

令和8年4月3日

神戸市長

久元喜造 様

六甲山の自然とイワクラの保護・保全に関する要望書

六甲山の自然とイワクラを守る会

住所：西宮市松園町15-22

会長 和田憲一

平素より市政の発展にご尽力いただいておりますこと、深く感謝申し上げます。

私たち「六甲山の自然とイワクラを守る会」は、NPO法人・古代遺跡研究所を母体として結成された市民団体であり、六甲山のイワクラの保存や清掃活動を30年以上にわたり続けてまいりました。

私たちの郷土の象徴である六甲山は、四季折々の美しい景観を有し、多くの市民や観光客にやすらぎと癒しをもたらしてきました。また六甲山は、古来より「神の山」と称され、貴重なイワクラがいくつも点在しています。これらのイワクラは、縄文時代以来、祈りや祭祀の場として受け継がれてきた極めて貴重な文化的遺産であり、その歴史と精神文化を今に伝える大切な存在です。

しかし、高度経済成長期以降、保養所、別荘、ゴルフ場、遊園地等の開発により、六甲山の豊かな自然やイワクラが次々に破壊され、失われてきました。私たちはこの現状に強い危機感を抱いております。

さらに直近では、神戸市灘区六甲山町の「三国岩」に隣接する広大な土地に学校が建設されることが公表され（学校名 ノースロンドンカレッジスクール）、建設に伴う工事が令和7年1月より開始されたと承知しております。

こうした開発が進むなかで、六甲山の自然や貴重なイワクラが今後も失われかねない状況が続いていることを、私たちは深く憂慮しております。

六甲山の自然やイワクラは、ひとたび失われれば二度と元に戻すことのできない貴重な財産です。「神戸市民の環境をまもる条例」「神戸市文化財の保護及び文化財等を取り巻く文化環境の保全に関する条例」などに基づき、自然環境や文化財等の保護・保全に取り組んでおられる市におかれましては、これらの保護・保全について積極的に取り組んでいただきたく存じます。

なお、この趣旨を古代遺跡研究所のホームページに掲載したところ、県内はもとより全国各地から1669人もの賛同署名が寄せられました。どうかこの多くの方々の願いに寄り添い、適切なお対応を賜りますようお願い申し上げます。

つきましては、下記の点につき、強く要望いたします。

記

1 六甲山における大規模開発および小規模開発について、自然環境への影響を十分に検証し、慎重な判断を行うこと。特に、森林伐採や土地改変を伴う事業については、六甲山の自然環境を将来にわたって保全するため、環境保全を最優先とする基準等を明確に示し、厳格に適用すること。

2 私たちの先祖が大切に守り伝えてきた、かけがえのない文化的遺産であるイワクラが消失することのないよう、その保存と継承に向け、万全の対策を講じること。

要望事項は以上でございます。

ご多忙中恐縮ですが、要望に対し5月末日迄にご回答頂きますようお願い申し上げます。

連絡先

〒662-0053 兵庫県西宮市松園町 15-22

古代遺跡研究所事務局長 中田裕之 0798-34-6128 [naininomiya2298@yahoo.jp](mailto:naininomiya2298@yahoo.jp)